

心臓のつくりやしくみを調べよう。

ねらい

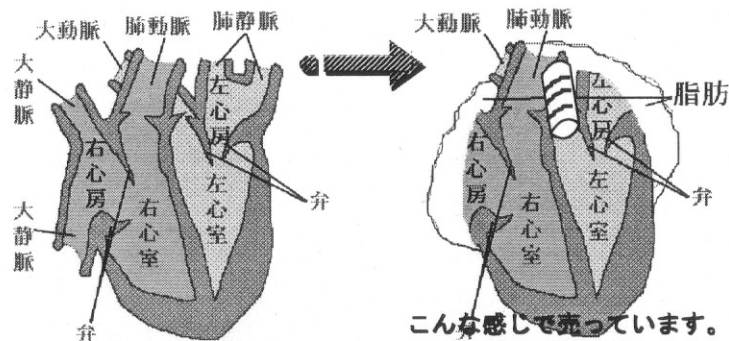
本やインターネット等をもちいて調べた事実を実際の心臓（ニワトリの心臓）を用いて確かめる。

○ニワトリの心臓の入手

肉屋に3日くらい前にたのんでおけば、一つ20円弱でたいがい手に入ります。

○売っているニワトリの心臓の構造

人と同じ二心房二心室です。ただし精肉される際に心房の一部が切り取られていることが多いようです。また、心房の上の辺りに脂肪がついています。また、気管が脂肪にくっついているものが多いです。

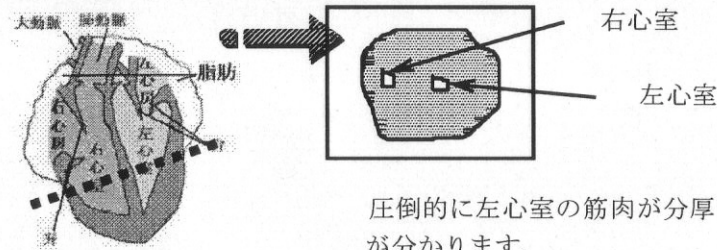


※肉屋さんの店頭に並ぶときは、鳥レバーとして肝臓とくっついて売っています。

準備・材料等

- ・ニワトリの心臓
- ・解剖セット（かみそりでも可）
- ・スポイト
- ・消毒用アルコール

○心臓を横切りにしてみよう。



○心臓を縦切りにしてみよう。

心房は削られている場合が多いので、四つの部屋に分かれていることは確認しにくいですが、中隔（右心室、左心室）をしきる壁は確認できます。弁は実際にはなかなか見つけにくいようですが、指でさわっていると、ペコッとへこむ部分があります。そこが弁です。

○スポイトを使って心臓に水を入れてみよう。

大動脈に水を入れると・・・

水は入っていきません。あふれてきます。または大動脈につながっている少し細い血管から水があふれてきます。弁があるからです。

心房から水を入れると・・・

心室が少しふくらんで、大動脈から水が出てきます。血液が決まった方向にしか流れないことが確認できます。

※終わった後は、消毒用のアルコールで手や用いた用具を殺菌しましょう。